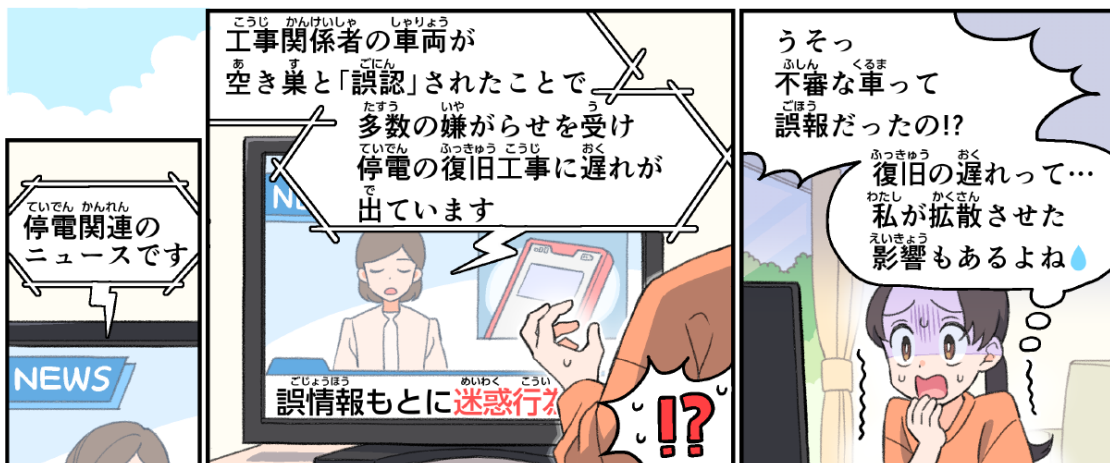
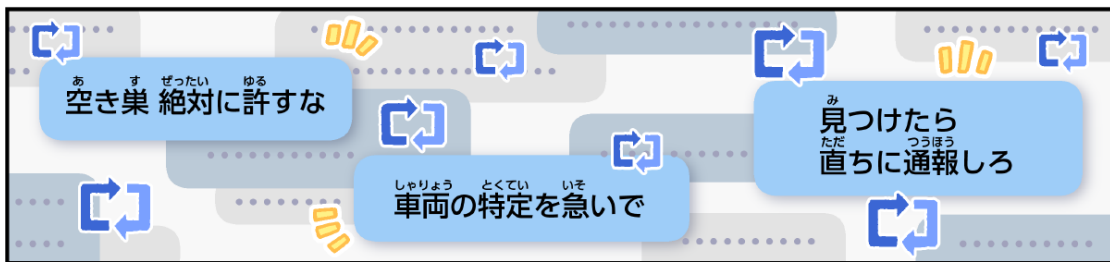
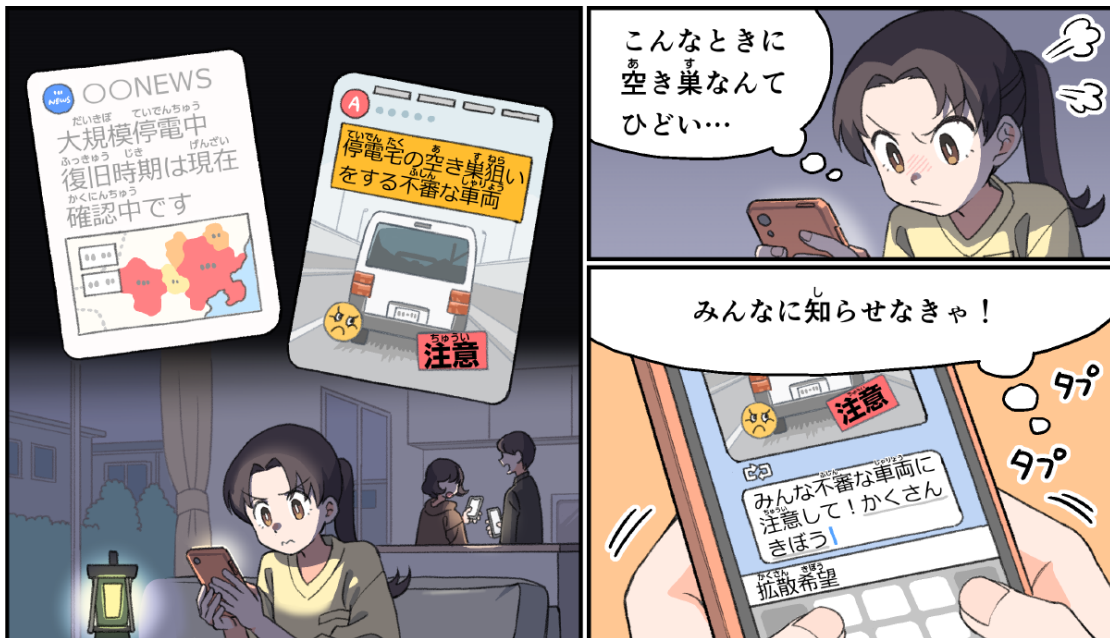


良かれと思って拡散した情報がデマだった!?

～被害者にも加害者にもならないために～

SNSにより、全ての人が情報を発信できるようになりました。リアルタイムで多くの情報が手に入る一方、不確かな情報が今も事実のように拡散されています。ウソの情報を惑わされることがないようにしなければいけませんが、それを安易に拡散してしまうと、社会的に大きな混乱を招くおそれも…。





★大事なポイント★

○まずは深呼吸、冷静になる

災害時に危険を伝える情報を見たら誰もが慌てます。知らせる・広める前に一度落ち着きましょう。

○表現の自由と他人や社会への危害

表現の自由はありますが、個人や社会に重大な危害を及ぼす投稿は犯罪や権利侵害、SNS 利用規約違反になる場合も。

○騙されないためには？

真偽の不確かな情報は、安易に拡散せず、公的機関の情報、報道やファクトチェック団体などを確認！



【もっと詳しく】～情報の再投稿やシェアの前には必ず確認を！～

文章や画像・映像はもちろん、Web 作成やプログラミングなどまでできてしまう「生成 AI」。急速な発展と普及により、一気に利用者が拡大しました。残念ながら AI の技術は悪用されることもあり、偽・誤情報をさらに見分けにくくしています。特に、音声・映像を加工した動画やチャットはだまされやすく、注意が必要です。ネット上の情報は誰もが気軽には発信できることから、事実か否かを見抜く力が重要です。デマ情報の拡散は、誰かに多大な迷惑をかけるだけでなく、自分自身が危険な目にあうきっかけにもなります。ネットを楽しむ際は疑わしい情報に惑わされないよう、少しでも気になったらチェックを実施しましょう。

☞【チェックのポイントはインターネット安心安全通信 保護者向け 12 号】

【出典】インターネットトラブル事例集 2024 年版（総務省）
https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

【お問い合わせ】

福井県防災安全部県民安全課
 ☎:0776-20-0745(直通)
 メール:kenan@pref.fukui.lg.jp

X(エックス)
安全安心ふくい

インターネット
安心安全通信HP

